

# 探究する扇小

～自主学習ノート～

六年生の探究です。おもしろい着眼点です。なぜ時計があるのか、考えたことありますか？ 「なぜあるか」シリーズ、続けてほしいです。

け 何人で時計があるの？

予

- ④ 時計とは何か...
  - ・ 時間をはかる道具
  - いちばんシンプルに言うところ、  
「今がどのくらいの時刻なのかを教えてくれる道具」。
- ④ 時計の本當の役割
  - ・ 世界の変化を数字で表す道具

太陽が動く、影を伸ばす、  
季節が変わる。

こうした変化を、「何時」「何分」「何秒」という形に変えてくれるのが時計。

つまり、変化を見える形にする道具。

・ 人と人が同じタイミングで動くための道具。

時間は人のやり取りをはたしてある？

れ

時計があるから、

- ・ 学校が同じ時間に始まる
  - ・ 電車が決まった時刻に来る
  - ・ 友だちと3時に会おうと約束できる。
- みんなが同じ時間を共有できるようになる。

④じゃ時間は流れているの？

人は

- ・ 朝になる
- ・ 昼になる
- ・ 夜になる

・ 自分が成長する

こうした変化を見て、「時間が進んでいる」と感じる。

時間が流れるという感覚は、

人間の脳が作り出していただけ

可能性があると考えられる科学者

に言っている。時計や時間がある

に言っている。時計や時間がある

る